

令和7年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第1回)

分析日: 令和7年10月8日

漁場名		採水日	採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
				今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
桑名	木曽岬	10月7日	10:20	23.5	—	9.9	—	376	—	35	—
	伊曾島(新田)	10月7日	10:00	23.8	—	16.8	—	241	—	39	—
	城南	10月6日	12:20	24.0	—	18.3	—	181	—	29	—
鈴鹿	下箕田	10月7日	10:00	24.3	—	21.4	—	13	—	2	—
	浜田	10月7日	8:00	21.0	—	21.4	—	6	—	8	—
	白子	10月7日	14:00	25.0	—	22.9	—	43	—	15	—
白塚港前		10月7日	8:30	24.1	—	22.9	—	116	—	26	—
松阪	大口	10月6日	9:00	24.6	—	22.9	—	103	—	23	—
	東黒部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
伊勢湾	大淀	10月7日	8:00	—	—	22.9	—	12	—	4	—
	今一色(台場)	10月7日	6:30	—	—	22.9	—	41	—	14	—
鳥羽磯部	桃取町	10月7日	7:00	24.0	—	23.7	—	33	—	12	—
	大答志	10月7日	6:00	—	—	24.4	—	62	—	18	—
	答志上手	10月7日	6:00	—	—	24.4	—	34	—	13	—
	菅島(表)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	10月6日	15:00	23.6	—	25.2	—	53	—	15	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水 温	比 重	DIN(μg/L)	PO4-P(μg/L)
好適条件		8~13	15~24	100~400	10~50
概況など	白子港の水温は平年並、比重は平年より高めで推移しています。				
	珪藻が発生している漁場では、今後の動向に注意してください。				
	潮位は、潮位図に比べて 0 cm ~-28 cmで推移しています。				
	※「白塚港前」に黒のり漁場はありませんが、定期的に採水をし、情報提供させていただきます。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田と浜田で極端に少なくなっています。白子で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、十分量です。				
南勢	栄養塩量は、大淀で極端に少なくなっています。今一色で少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取と答志上手で少なくなっています。大答志、安楽島でやや少なくなっています。				

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

三重県漁連 <http://www.miegyoren.or.jp/nori/>

右側の二次元コードでもアクセスできます。



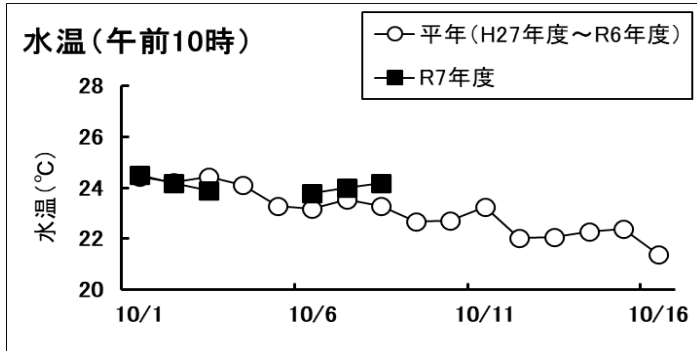
(三重県水産研究所)



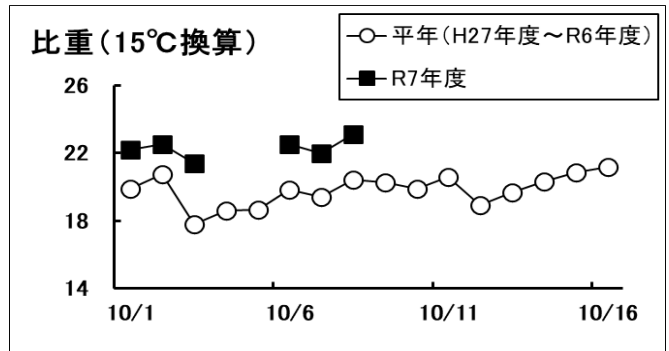
(三重県漁連)

令和7年度 黒のり漁場調査(第1回)

【白子港の水溫】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月7日	木曽岬	310
10月7日	伊曽島(新田)	60
10月6日	城南	5,200
10月7日	鈴鹿市	下箕田 7,250
10月7日		浜田 10,675
10月7日		白子 9,800
10月7日	白塚港前	170
10月6日	松阪	大口 —
—		東黒部 —

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月7日	大淀	1,080
10月7日	今一色(台場)	740
10月7日	桃取	260
10月7日	大答志	30
10月7日	答志上手(外)	0
—	菅島	表 —
—		裏 —
10月6日	安楽島	70
—		—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。